

平成 22 年度当初予算 施策別概要

225 安心して使える県産材等の提供

22501 県産材等の安定供給の推進 (環境森林部)
 22502 林業・木材産業の担い手の育成 (環境森林部)

(主担当部：環境森林部)

< 施策の目的 >

(対象) 県産材等が

(意図) 安定的に供給され、県民のくらしの中で積極的に利用されている

< 施策の数値目標 >

施策目標項目 (主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
県産材 (スギ・ヒノキ丸太) の需給量	目標値	-	320 千 m ³	322 千 m ³	323 千 m ³	324 千 m ³
	実績値	319 千 m ³	279 千 m ³	291 千 m ³		

三重県内で生産されるスギ・ヒノキ丸太の製材所等における年間需要量 (丸太の供給量)
 (農林水産省「木材需給報告書」)

県の取組目標項目 (副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
「三重の木」認証材の製材工場からの出荷量	目標値	-	7,000m ³	8,500m ³	10,000m ³	10,000m ³
	実績値	5,137m ³	8,416m ³	8,740m ³		

< 進捗状況 (現状と課題) >

- ・ 森林は「木を植え、育て、収穫し、また植える」緑の循環をとおして守り育てられ、林業は、山村地域を支える産業として重要な役割を担ってきましたが、木材価格の低迷などにより、生産活動が停滞しています。
- ・ 近年の国産材需要の大ロット化に対応した安定的な生産供給体制の整備を進めていますが、景気の悪化により木材需要量が落ち込み、県産材需給量の減少が続いています。
- ・ 他産業に比べ林業の収益性は低く、労働環境が厳しいことから林業従事者の減少や高齢化が進むとともに、新規就業者の参入や定着率が低下しているほか、多くの事業体では経営基盤が脆弱であり、機械化や合理化が遅れています。
- ・ 食の安全安心に対する消費者の要請が高まっていることから、きのこ等の特用林産物についても、品質の確保や衛生管理を向上させる必要があります。

< 平成22年度の取組方向 >

県産材の増産をはかるため、森林の団地化・施業の集約化により、作業路などの基盤整備や高性能林業機械の導入を進め、林業の低コスト化に取り組むとともに、柱材に加えて合板用材やチップ用材などに多段階利用する「木材のカスケード利用」を推進し、安定的な生産供給体制の整備を進めます。

「三重の木」認証材の消費者等へのPRの強化や認証事業者の増加を進め、「三重の木」認証材の利用拡大をはかるとともに、木材利用の環境貢献度を「見える化」できる木材のCO₂固定量認証制度の活用により、木材の利用意識を高めるほか、木質バイオマスの利用促進を進めることによ

り、県産材需要量の増加に努めます。

職場体験研修により新規就業者を確保するとともに、高度化・多様化する森林づくりへの要請に応えるため、技術研修を実施するほか、意欲ある林業事業者等の経営強化をはかるため、低利融資や経営指導を行います。

食の安全安心を確保するため、きのこの等の表示の適正化や、品質衛生管理のマニュアルの普及を進めます。

<主な事業>

林道事業【基本事業名：22501 県産材等の安定供給の推進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 6 林道費)

予算額：(21) 824,220 千円 (22) 812,655 千円

事業概要：木材の持続生産を重視する森林「生産林」を中心に効率的に森林施業ができるよう林道の開設を行うとともに、木材の輸送力の向上などがはかれるよう既設林道の改良や舗装を実施します。(13路線1施設を整備)

間伐対策事業【基本事業名：22501 県産材等の安定供給の推進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 5 造林費)

予算額：(21) 251,650 千円 (22) 37,900 千円

(279,650 千円 37,900 千円 2月補正含みベース)

事業概要：森林所有者による自主的な整備が進まない森林の間伐や間伐材の搬出に必要な作業道の整備を促進します。(間伐140ha,作業道2路線を整備)

(重)がんばる三重の林業創出事業【基本事業名：22501 県産材等の安定供給の推進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2 林業振興指導費)

予算額：(21) 81,067 千円 (22) 80,992 千円

事業概要：森林の団地化・施業の集約化、作業路の整備や高性能林業機械の導入、施業プランナー等の人材育成を進めるとともに、木材流通の改善等に支援することにより、安定的な生産供給体制を整備します。(合板工場等への直送量 9,000m³)

(重)「三重の木を使おう」推進事業【基本事業名：22501 県産材等の安定供給の推進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2 林業振興指導費)

予算額：(21) 11,626 千円 (22) 11,021 千円

事業概要：「三重の木」認証事業者による認証材の利用拡大に向けた活動を支援するとともに、認証材を使った家づくりの情報発信、県産材を使用した商業施設や住宅等のCO₂定量認証を行います。(「三重の木」認証事業者等への支援 45取組)

(新)(重)みんなで使おう「三重の木」消費拡大事業

【基本事業名：22501 県産材等の安定供給の推進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2 林業振興指導費)

予算額：(21) - 千円 (22) 14,050 千円

事業概要：県産材のPRやモデル的な商業施設の木質化を支援するとともに、需要拡大につながるため、関東地域での「三重の木」セミナー等の開催や住宅展示会への出展を支援します。(モデル商業施設への支援 10ヶ所)

(重) 林業担い手育成確保対策事業【基本事業名：22502 林業・木材産業の担い手の育成】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 1 林業総務費)

予算額：(21) 10,809 千円 (22) 12,312 千円

事業概要：新規参入促進のための普及啓発や技術の研修等を行い、森林整備や木材生産を担う林業就業者の確保・育成をはかります。(林業作業士研修受講者 13名)

(舞) 森の恵みの価値向上事業【基本事業名：22501 県産材等の安定供給の推進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2 林業振興指導費)

予算額：(21) 2,208 千円 (22) 1,552 千円

事業概要：食の安全安心に対する研修会や技術交流会などにより、県産きのこの適正な品質衛生管理を促進し、県民へ安全・安心な県産きのこの提供を進めるほか、タケノコの品質・衛生管理マニュアルを作成します。(研修会等開催 2回)